



緊急企画！



一般社団法人
全国消費者団体連絡会
CONSUMERS.JAPAN

**さまざまなお意見
聞かせてください！**

インターネット上の海賊版対策について

インターネット上の海賊版対策は、昨年、知的財産戦略本部の「インターネット上の海賊版対策に関する検討会議」にて検討されたブロッキングという手法が大きな議論となり、全国消団連も昨年8月に「海賊版サイトへのブロッキングを可能にする法制度整備に反対する意見」を提出しました。ブロッキングについては検討会議での議論も踏まえて「他の取組の効果や被害状況等を見ながら検討」とされましたが、その後検討されたダウンロード違法化やリーチサイト対策を含む著作権法改正案も大きな議論となり、著作権法改正案の本年通常国会への法案提出は見送りとされました。

侵害コンテンツのダウンロード違法化については、文化庁が「深刻な海賊版被害への実効的な対策を講じること」と「国民の正当な情報収集等に萎縮を生じさせないこと」という2つの課題を両立した案の作成に向けて、9月30日より意見募集を開始しました。

インターネット上の海賊版対策の論点と課題について学習・意見交換を行います。ぜひご参加ください。

【日 時】 10月17日(木) 18時00分～20時00分

【会 場】 主婦会館プラザエフ 5階 会議室 (東京・四ツ谷)

【参加費】 資料代500円 (会員は無料)

【講 師】 上沼 紫野さん (弁護士)

【内 容】 インターネット上の海賊版対策 (特にダウンロード違法化) について



文化庁では現在、「侵害コンテンツのダウンロード違法化等に関するパブリックコメント」を実施しています。

<https://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=185001067&Mode=0>